

1) 住民が自らの水害・土砂災害リスクを再認識し、適切な避難行動を行うための情報提供を確実に行う取組

資料4

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の取組実績	29年度の取組予定
<b>【浸水状況の把握】</b>						
1	・想定最大規模の降雨による浸水想定区域図を作成します。	志登茂川 横川 安濃川 美濃屋川 穴倉川 三泗川 岩田川 相川 天神川 雲出川 碧川	平成32年度末 までに実施	三重県	・志登茂川、横川について、作成。 (H29.3)	・安濃川、美濃屋川、穴倉川、三泗川、 岩田川、相川、天神川 について作成予定。 ・雲出川について、着手予定。
	・浸水継続時間を示す区域や家屋倒壊等想定氾濫区域を設定します。			三重県	・志登茂川、横川について、設定。	・安濃川、美濃屋川、穴倉川、三泗川、 岩田川、相川、天神川 について設定予定。 ・雲出川について、着手予定。
	・市に浸水想定区域図等を提供し、説明します。			三重県	・志登茂川、横川について、説明。 (H29.3)	・安濃川、美濃屋川、穴倉川、三泗川、 岩田川、相川、天神川について、 6月末までに説明予定。
<b>【洪水ハザードマップの見直し】</b>						
2	・洪水ハザードマップを見直します。	流域にある 全ての地区	平成32年度末 までに実施 (津市)	津市	・洪水ハザードマップ改訂に係る 予算化。	・洪水ハザードマップの改訂予定。
	・市民に避難所や避難経路を周知します。			津市	—	・市民に避難所や避難経路を周知。
<b>【内水浸水想定区域図の作成】</b>						
3	・内水浸水想定区域図を作成します。	公共下水道 計画区域	平成29年度末 までに実施 (津市)	津市 松阪市	<津市> ・内水浸水想定区域図の作成に着手。	<津市> ・内水浸水想定区域図を作成予定。
<b>【避難勧告等の発令判断を的確に行うための水位情報の共有と伝達】</b>						
4	・洪水時に住民が迅速な避難行動をとれるように、避難勧告等の発令につながる危険箇所の危険水位等の情報を県と市が共有します。	中ノ川 志登茂川 横川 安濃川 美濃屋川 岩田川 相川 雲出川 碧川	平成29年度 から継続して 実施	三重県 津市 松阪市	・対象河川について、危険箇所の危険 水位等の情報を県と津市、松阪市が 共有。(H28.12)	・対象河川について、危険箇所の危険 水位等の情報を県と津市、松阪市が 共有。(H29.5~6)
	・氾濫危険水位到達時に、水位情報を迅速かつ的確に市に伝達します。			三重県	・対象河川について、氾濫危険水位 到達時に、水位情報を市に伝達。	・引き続き継続して実施。 ・ホットラインを構築し運用する。

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の実績	29年度の実績
5	<b>【避難勧告発令範囲の細分化】</b>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浸水想定区域図の作成における破堤箇所毎の水位情報及び破堤により浸水する区域やその浸水深、流速等を時系列に整理し、提供します。</li> </ul>	志登茂川 横川 安濃川 美濃屋川 穴倉川 三泗川 岩田川 相川 天神川 雲出川	平成29年度に実施 ↓ 平成32年度末までに実施	三重県 三重河川国道	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;国&gt;</li> <li>・ 「雲出川下流における避難のあり方検討会」による雲出橋の基準水位決定の経緯に関する情報を県に提供。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;県&gt;</li> <li>・ 志登茂川、横川について、浸水想定区域図の作成における破堤箇所毎の水位情報等を市に提供。(H29.5)</li> <li>・ 安濃川、美濃屋川、穴倉川、三泗川、岩田川、相川、天神川について6月末までに、浸水想定区域図の作成における破堤箇所毎の水位情報等を津市に提供予定。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 切迫感ある情報を提供するため、避難勧告発令範囲や順序を見直します。</li> </ul>			津市	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志登茂川、横川について、避難勧告発令範囲や順序の見直し予定。</li> <li>・ 安濃川、美濃屋川、岩田川、相川について、避難勧告発令範囲や順序の見直し予定。</li> </ul>
6	<b>【水防災教育の実施】</b>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中学生の防災意識と知識を高め、水害から身を守る力を育むための水防災教育を実施します。(出前講座、「防災ノート」の配布等)</li> </ul>	市内の小中学校	毎年、継続して実施	三重県 津市 松阪市	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;津市、松阪市&gt;</li> <li>・ 小・中学校、幼稚園において、防災教育や避難訓練を実施。</li> <li>&lt;県&gt;</li> <li>・ 防災ノートの配布。(小学1、4年生、中学1年生、高校1年生)</li> <li>・ 防災出前講座を実施。(北立誠小3年生)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;津市、松阪市&gt;</li> <li>・ 小・中学校、幼稚園において、防災教育や避難訓練を実施。</li> <li>&lt;県&gt;</li> <li>・ 防災ノートの配布。(小学1、4年生、中学1年生、高校1年生)</li> <li>・ 防災出前講座を実施予定。(小学生向け)</li> </ul>
7	<b>【要配慮者利用施設管理者への説明会の実施】</b>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要配慮者利用施設の利用者が、洪水時に迅速な避難行動がとれるように、施設管理者に避難対策等の構築を促すための説明会(水害・土砂災害に関する情報提供等)を実施します。</li> </ul>	概ね110施設	平成28年度に実施	三重県 津市 松阪市 三重河川国道 津気象台	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「水害・土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の利用者に向けた説明会」を開催。(H29.2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浸水想定区域内の対象施設を把握し、施設管理者に対し避難確保計画の作成等を促進。</li> </ul>

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の実績	29年度の実績予定
8	【水位、雨量情報の更なる周知】					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>雨量・水位情報を提供していることについてチラシの配布等により更に周知します。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>*テレビのデータ放送で提供していること</li> <li>*「防災みえ.jp」で提供していること</li> <li>*「防災みえ.jp」で水位情報を登録者に対し自動配信していること</li> </ul> </div>	中ノ川 志登茂川 横川 安濃川 美濃屋川 岩田川 相川 雲出川 碧川	平成29年度に実施	三重県 津市 松阪市	—	・チラシを作成し、配布予定。
21	【防災気象情報の改善】					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨警報（浸水害）、洪水警報の改善</li> <li>メッシュ情報の利活用</li> <li>「警報級の可能性」及び「危険度を色分けした時系列」の提供</li> <li>メッシュ情報（危険度分布）の技術を活用した大雨特別警報の発表対象区域の改善</li> </ul>	三重県	平成29年度出水期から実施予定	気象台	—	(H29.5) ・「警報級の可能性」及び「危険度を色分けした時系列」の提供  (H29.7上旬) ・大雨警報（浸水害）、洪水警報の改善 ・メッシュ情報の利活用 ・メッシュ情報（危険度分布）の技術を活用した大雨特別警報の発表対象区域の改善

## 2) 洪水被害軽減のための水防活動等を迅速・的確に行う取組

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の取組実績	29年度の取組予定
<b>【重要水防区域の点検】</b>						
9	・対象全河川の重要水防区域を年1回点検します。	安濃川 他33河川	毎年、 継続して実施	三重県	-	・対象全河川の重要水防区域を年1回点検予定。 (H28.6~29.3)
	・重要水防区域の代表箇所において、県と関係者が共同で点検を実施します。	安濃川 岩田川 他	平成29年度 から継続して 実施	三重県 津市 松阪市 三重河川国道		・市と調整のうえ実施。
<b>【量水標の設置】</b>						
10	・地域の住民や消防団等が水位の状況を確認できるように量水標の設置や水位を示すペイントを実施します。	岩田川 他	平成29年度 から実施	三重県 津市 松阪市	-	<津市> ・田中川でペイント実施。(H29.4) <県> ・必要箇所を調査(補修も含む)。
<b>【水防訓練の実施】</b>						
11	・出水時の水防活動を円滑にするための水防訓練を実施します。	各会場	毎年、 継続して実施	三重県 津市 松阪市	<津市> ・本所および総合支所単位(10箇所)で水防訓練を実施。(H28.5~6)	<津市> ・本所および総合支所単位(9箇所)で水防訓練を実施。(H29.5~6)  <三重県> ・津市主催の水防訓練に参加。 (H29.5)
<b>【洪水対応演習の実施】</b>						
12	・迅速かつ確実に水位情報を伝達できるように、模擬文を使用し実際と同じ伝達系統で、洪水時の水位情報を関係機関に伝達します。	毎年、 1河川 を選定	毎年、 継続して実施	三重県 津市 松阪市 三重河川国道 津気象台	・(国直轄)雲出川・櫛田川 で演習を実施。(H28.5)	・(国直轄)雲出川・櫛田川、 (県河川)安濃川 で演習を実施。(H29.5)
<b>【水門開閉訓練の実施】</b>						
13	・洪水時等に迅速な対応ができるように、水門開閉の訓練を関係者と実施します。	田中川 横川 志登茂川 毛無川	平成29年度 から継続して 実施	三重県 津市	・田中川で水門開閉訓練を実施。 (H28.9)	・田中川で水門開閉訓練を実施予定。 (H29.8)

3) 越水が発生した場合でも堤防決壊までの時間を少しでも延ばし避難時間を確保するための取組や、洪水氾濫を未然に防ぐための取組

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の取組実績	29年度の取組予定
<b>【危機管理型ハード対策】</b>						
14	・決壊までの時間を少しでも引きのばすことを目的に危機管理型ハード対策として、堤防の天端舗装や堤防裏法保護工を実施します。	志登茂川 安濃川 岩田川 相川 他	平成29年度 から実施	三重県	-	・実施候補箇所の選定。
<b>【洪水氾濫を未然に防ぐ対策（河川改修）】</b>						
15	・計画的な河川改修を実施します。	志登茂川 安濃川 岩田川 相川	毎年、 継続して実施	三重県	志登茂川 ・市道江戸橋架け替え。  岩田川 ・泉橋付近の護岸工を実施。  相川 ・市道相川橋上流の改修計画検討を実施。	志登茂川 ・市道江戸橋架け替えを進める。  岩田川 ・泉橋付近の築堤工に着手予定。  相川 ・市道相川橋上流の築堤工に着手予定。
<b>【洪水氾濫を未然に防ぐ対策（堆積土砂撤去）】</b>						
16	・河川の流下能力を回復するため、堆積土砂の撤去を実施します。 撤去箇所については、県と市で優先度を協議しながら選定します。	安濃川 他	毎年、 継続して実施	三重県 津市 松阪市	・安濃川、穴倉川、中ノ川、田中川、岩田川、天神川、長野川、大村川、櫛原川、波瀬川にて、河床掘削を実施。	・安濃川、穴倉川、中ノ川、田中川、北大谷川、天神川、長野川、大村川、櫛原川、波瀬川にて、河床掘削を実施予定。
<b>【洪水氾濫を未然に防ぐ対策（ダム運用）】</b>						
17	・洪水調節容量の確保のため、安濃ダムの管理水位の設定と事前放流の試行を実施します。	安濃川	毎年、 継続して実施	三重県	・事前放流の試行を実施。 (7/8～9、9/19～23)	・引き続き継続して実施予定。



#### 4) 土砂災害に対する警戒避難体制を充実・強化するための取組

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の取組実績	29年度の取組予定
18	<b>【想定される土砂災害リスクの周知】</b>	圏域内の土砂災害の恐れがある箇所				
	・基礎調査を完了し、結果を公表します。		平成31年度まで	三重県	・基礎調査を実施。 津管内 407箇所 松阪管内 264箇所	・基礎調査を実施。 津管内 445箇所 松阪管内 297箇所
	・早期に土砂災害(特別)警戒区域を指定します。		調査結果公表後	三重県	・土砂災害(特別)警戒区域指定 津管内 340箇所 松阪管内 56箇所	・土砂災害(特別)警戒区域指定 津管内 349箇所 松阪管内 384箇所
	・地域防災計画に土砂災害(特別)警戒区域の事項を掲載します。		区域指定後	津市 松阪市	・地域防災計画に土砂災害(特別)警戒区域を掲載。 <津市> 津市美杉地域(竹原、八幡) <松阪市> 松阪市宇気郷地区(飯福田、与原、後山) 松阪市嬉野地区(岩倉)	・地域防災計画に土砂災害(特別)警戒区域を掲載予定。 <津市> 津市美杉地域(下之川、太郎生) 津市白山地域(元取、家城、八ツ山、川口、倭)
	・土砂災害のハザードマップを作成し、各戸へ配布します。		区域指定後	津市 松阪市	・ハザードマップを作成し、配布。 <津市> 津市美杉地域(竹原、八幡) <松阪市> 松阪市宇気郷地域(飯福田、与原、後山) 松阪市嬉野地域(岩倉)	・ハザードマップを作成し、配布予定。 <津市> 津市美杉地域(下之川、太郎生) 津市白山地域(元取、家城、八ツ山、川口、倭)
・「ハザードマップ・ポータルサイト」の情報を更新します。	区域指定後	三重河川国道	・「ハザードマップ・ポータルサイト」の情報を更新。 (H28.5.31公表の鈴鹿川の洪水浸水想定区域図)	・「ハザードマップ・ポータルサイト」の情報を更新。 (H28.12.15公表の雲出川、櫛田川、宮川の洪水浸水想定区域図)		

番号	主な取組項目	対象	目標時期	取組機関	28年度の実績	29年度の実績予定
19	<b>【土砂災害に対する警戒避難体制の整備】</b>					
	・土砂災害警戒情報を発表します。	津市 松阪市	毎年、 継続して実施	三重県 津地方気象台	・土砂災害警戒情報を発表。 (H28.9.20)	・適時、土砂災害警戒情報を発表。
	・土砂災害警戒情報をFAX・電話により確実に市へ伝達します。			三重県	・土砂災害警戒情報を市へ伝達。 (H28.9.20)	・適時、土砂災害警戒情報を市へ伝達。
	・土砂災害危険度情報を適時周知します。 ①土砂災害情報提供システム・気象庁HPにより、危険度情報を発信します。			三重県 津地方気象台	・土砂災害危険度情報を発表。 (H28.8.2 津市) (H28.9.20 津市、松阪市)	・適時、土砂災害危険度情報を発表。
	②市の防災担当者へホットライン（電子メール）により直接配信します。			三重県	—	・適時、ホットライン実施。
・避難勧告等の発令基準の適時運用と伝達・周知を確実に実施します。	津市 松阪市			・避難勧告等の発令基準の適時運用と伝達・周知を図る。 <津市> 津市美杉地域（竹原、八幡） <松阪市> 松阪市宇気郷地区（飯福田、与原、後山） 松阪市壱野地区（岩倉）	・避難勧告等の発令基準の適時運用と伝達・周知を図る。 <津市> 津市美杉地域（下之川、太郎生） 津市白山地域（元取、家城、ハツ山、川口、倭） <松阪市>	
・安全な避難場所を確保します。	津市 松阪市	<津市> ・安全な避難施設の公募、指定。 津市美杉地域 （下多気、石名原、上多気、雲林院、丹生俣、川上） 津市美里地域（北長野）	<津市> ・避難協力施設の公募、指定。			
20	<b>【早めの避難につなげる啓発活動】</b>					
	・市担当者向けの勉強会等を実施し、「住民主体の防災体制づくり」「土砂災害に関する防災訓練の実施」「要配慮者利用施設の警戒避難体制づくり」を支援・促進します。	市担当者	毎年、 継続して実施	三重県 津地方気象台	・市担当者向け勉強会を実施。 (H28.5、8、12)	・市担当者向け勉強会を実施予定。 (H29.5、9、12)
	・土砂災害から身を守るため自主避難を促す出前講座を実施します。	圏域内の 住民	要請に応じて 実施	三重県 津地方気象台	・出前講座を実施。 (津市白山地区 H28.10)	・出前講座を実施予定。 (募集中)
・土砂災害防止月間（6月）を中心に年1回以上の防災訓練・防災教育・広報活動を実施します。	圏域内の 住民	毎年、 継続して実施	津市 松阪市	・広報誌による周知・啓発を実施。 (津市 H28.7、松阪市 H28.8) ・防災訓練にて防災教育を実施。 (津市美里地区 H28.6)	・広報誌による周知・啓発を実施予定。 ・防災訓練にて防災教育を実施予定。 (津市美杉町竹原 H29.6)	